



▲根岸 忍店長（左）とてる子ママ（右）

店長
根岸 忍

学業修了後、ゲーム関係の店舗経営等に携わる。後に母 てる子氏が始めたカラオケ店の店舗運営に参画し、2006年にカサブランカをオープンさせた。現在は母と二人三脚でお店を切り盛りする。

Data

カラオケハウス カサブランカ

〒110-0003

東京都台東区根岸 1-9-4

伊勢五ビル B1

TEL 03-3872-2207

URL <http://casa-blanca.jimdo.com>

アットホームな雰囲気 歌好き同士の交流を

名高 まず、お2人でお店をされることになった経緯をお聞かせ願えますか。

根岸（て） 私が元々大のカラオケ好きでして、仕事を定年退職した後は毎日のように町のカラオケハウスに出かけていたんです。そのうちに自分の理想のカラオケハウスをつくりたいと考えるようになり、7年程前にこのお店の前身をオープンしました。

根岸（忍） そのお店がとても好評でして、当時は昼間だけの営業だったのですが、お客様の方から「夜も営業してくれないか」との要望を多く頂きました。母1人で昼も夜も営業するのが大変なので、私が参加して現在のお店を2006年に再オープンさせたのです。

名高 好きが高じて、という訳なのですね。ところで、こちらはカラオケハウスとお伺いしましたが、具体的にはどのようなお店になりますでしょうか。

根岸（忍） 純粋にカラオケ歌い放題・飲み放題を定額制でやっております。平

日の昼間は1000円から。夜には母の手作りの料理もお出ししています。

根岸（て） スナックや居酒屋ではなく、あくまで「カラオケを楽しむお店」として営業しています。私もそれを目指して店舗を構えましたし、今では本当にたくさんの歌好きの方々の集まる場としてご愛顧頂いております。キャッチフレーズは、「歌が上手になるお店」（笑）。

名高 それでしたら、営業中はさぞかし盛り上がるのでしょうか。

根岸（て） そうですね。いろいろなお客様がいて、いろいろな歌を歌います。年齢層も下は10代から最年長は93歳まで様々。当然好みも歌う曲もバラバラなのですが、このお店は「皆で一緒に楽しもう」というスタンスなので、皆で交流してお互いの好きな曲を覚えて歌い合ったり、なんてこともあるんですよ。

根岸（忍） そんな雰囲気ですから、1人で来た方も他のお客様と一緒に楽しくなっていますし、お客様側でも温か

く迎え入れられています。店内も明るくて気軽に入りやすい雰囲気なので、女性1人というお客様も多いんですよ。

名高 まさに、お客様と一体になって作りあげた空間ですね。最後に、今後のお店の方向性などをお聞かせください。

根岸（て） お客様がお帰りの際に、楽しかった、また来たいと思える様なお店づくりをこれからも心がけていきます。

根岸（忍） ホームページやツイッターなどを通して、より幅広い層のお客様に来て頂きたいですね。後は、このお店でミュージシャンを目指す方のバックアップをしていきたいと考えています。



Guest Comment

名高 達男（俳優）

お話を聞いているだけで、とっても楽しそうなお店の雰囲気が伝わってきました。家路に着くお客様の満足かつすっきりとした表情が想像できます。こんな世の中だからこそ、肩の力を抜いて気楽に楽しめるお店が必要なのではないでしょうか。

